

厚生労働省 奈良労働局 発表
令和7年5月1日

【照会先】
奈良労働局 労働基準部 健康安全課
課長 藤田 浩明
地方労働衛生専門官 生地 廣行
(直通電話) 0742-32-0205

報道関係者 各位

STOP！熱中症クールワークキャンペーンを実施します

～ 職場での熱中症予防対策を推進～

厚生労働省 奈良労働局（局長 石崎 琢也）は、熱中症のリスクが高まる5月から9月までの間、「STOP！熱中症クールワークキャンペーン」を展開し、事業場へのリーフレット配布等により、職場における熱中症予防のための周知・啓発を行います。

特に梅雨明け後、気温が急上昇し、最も熱中症の危険が大きい7月を最重点月間とします。

【ポイント】

1 職場における熱中症による死傷者数¹の現状（令和6年速報値²）

- ・奈良県 17人（うち死亡者0人）
 - **死傷者数は、前年の7人から大幅に増加。**
 - うち死亡者数は、平成29年の1人を最後に年間0人が継続。

< 参考 >

- ・全国 1,195人（うち死亡者30人）
 - 平成30年に1,178人を記録し、その後は500～800人台で推移していたが、令和6年は1,195人と大幅に増加。

（1）...死傷者とは、「死亡者」と「休業4日以上」の業務上による疾病者数の合計

（2）...令和7年1月時点での速報値

2 職場における熱中症による死傷者の特徴

奈良労働局管内で発生した令和6年の熱中症の労働災害事例³をみると、

・ **屋外作業で 13 件、屋内作業で 4 件発生**

屋内作業でも熱中症の危険がある

・ **60 歳以上が 9 件と半数以上を占めている**

労働者の高齢化とともに糖尿病、高血圧症などの基礎疾患を持つ方の割合も増え、それが熱中症に関連している可能性がある

・ **暑さ指数（WBGT⁴）の把握が不十分と認められる事例が多い**

暑さ指数（WBGT）に応じた適切な対策がなされていない

といった特徴が認められます。

（ 3 ）...資料 1 裏面参照

（ 4 ）...WBGT は気温、湿度、日射・輻射熱の 3 要素から算出数値で蒸し暑さを分かりやすく示した指数

3 「STOP！熱中症クールワークキャンペーン」の重点取組事項

職場における熱中症は、全国で死亡者が 30 人に達しており、重篤な結果に結びつくおそれがあります。

年々、奈良県内においても夏季の気温は上昇傾向にあります。

そのため、奈良労働局では、熱中症予防対策のポイントを示したリーフレットの配布やオンライン講習動画等を掲載しているポータルサイト⁵の周知等を行うほか、各種説明会などあらゆる機会をとらえて熱中症予防に関する周知・啓発を行うことにより、熱中症予防対策の徹底を図ります。

また、**熱中症を重篤化させないためには、該当者の早期発見、適切な処置、関係者へのそれら手順の周知徹底が必要**です。

この点も併せて重点的に周知を行います。

（ 5 ）...厚生労働省ポータルサイト

学ぼう！備えよう！職場の仲間を守ろう！職場における熱中症予防情報

<https://neccyusho.mhlw.go.jp/>

【URL 二次元コード】



4 参考資料

資料 1 リーフレット「熱中症を予防しよう！」（奈良労働局作成）

資料 2 リーフレット「STOP!熱中症クールワークキャンペーン」（厚生労働省作成）

資料 3 令和 7 年「STOP！熱中症 クールワークキャンペーン」実施要綱